令和元年度における広田小学校の教育活動に関するアンケート調査

集計結果(令和元年度12月調査)

保護者·地域回答者数 32/56人中

4:大変よい 3:だいたいよい 2:もう少し 1:不十分

I 学校の教育活動について

	項目	評価欄	(平均)
	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	元年度	30年度
1	学校の教育方針や教育活動について、学校だよりなどで	3. 6	3. 4
1	わかりやすく伝えている。	5. 0	J. 4
	学校は、一人一人の子どものことをよく理解し、いじめ		
2	の未然防止・早期発見に努め、子どもたちが楽しく学校に	3.6	3. 7
	通える努力をしている。		
3	先生は、楽しく分かりやすい授業をしようと努力してい	2 6	3. 7
3	る。	3.6	3. <i>l</i>
4	学校は、子どもたちが進んで学習しようとする態度を育	3.6	3. 6
4	てる努力をしている。	3. 0	3. b
5	学校は、子どもの学力を高める努力をしている。	3. 6	3. 5
G	学校は、地域の人や環境(自然や施設など)を活用した	2 0	0 7
6	学習や学校行事に取り組む努力をしている。	3.8	3. 7
7	学校は、教育活動や子どものことについて、相談しやす	2 5	o =
7	い雰囲気づくりに努めている。	3.5	3. 5

Ⅱ 健康・安全について

	項目		評価欄	(平均)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	П	元年度	30年度
1	学校は、子どもたちの健康や	や安全のために、機会をとら	3.8	3. 5
1	えて具体的な指導やさまざま	本的な指導やさまざまな訓練を行っている。 3.8		ა. ა
2	学校は、子どもたちにたくる	ましい心と体を育てるために	3.8	3 8
<u> </u>	日ごろから外遊びや体力つく	りに心がけている。	ა. ი	o. o
3	学校は、子どもたちが安全は	こ過ごせるように、家庭や地	3.6	3. 5
	域と連携して、安全管理や環:	境整備を行っている。	ა. 0	J. J

Ⅲ 開かれた学校づくりについて

	項	Н	評価欄 (平均)	
		Ħ	元年度	30年度
1	学校は、学校行事や参観日、学校通信等で積極的に学校		3.8	3. 5
1	の様子を知らせる機会を設け	ている。	J. O	3. 5
0	学校は、家庭や地域の方々は	こ参加していただき、身近な	3. 7	3 6
2	人々と交流する機会を設ける	よう努めている。	S. 1	3. 0
3	学校は、保護者や地域の人だ	こちの思いや意見を聞きなが	3. 5	3 5
3	ら信頼される学校づくりに努	めている。	3. 5	3.5

Ⅳ 学校行事への参加率

	項	目	評価欄(平均)	
	<u></u>	H	元年度	30年度
1	運動会、参観日等の学校行	了事に参加している。	3. 2	3. 1

V 本年度は統合3年目です。各地域で1回ずつ大きな行事を行い、交流の場に したいと考えて実施いたしました「こどもの日祭り」「秋季大運動会」「ふるさ と交流会」について、ご意見をお聞かせください。

(1) こどもの日祭り(旧高市小学校会場)について

	項	Ħ	評価欄](平均)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	元年度	30年度	
1	子どもたちへの教育効果があった。		3. 6	3. 6
2	地域の交流活動の場となっていた。		3. 8	3. 6
	来年度以降も継続するのが適切であ	る。		
3	(子どもたちが活動した「こどもの	日祭り」そのものにつ	3.8	3. 7
	いてお答えください。当日の昼食	、接待は除きます。)		

(2) 秋季大運動会(広田小学校会場)について

	項 目	評価欄(平均)	
	TA I	元年度	30年度
1	子どもたちへの教育効果があった。		3. 9
2	地域の交流活動の場となっていた。		3.8
3	来年度以降も継続するのが適切である。	3. 9	3. 9

(3) ふるさと交流会(旧玉谷小学校会場)について

	項目	評価欄	評価欄 (平均)	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	元年度	30年度	
1	子どもたちへの教育効果があった。		3. 6	
2	地域の交流活動の場となっていた。		3. 3	
3	来年度以降も継続するのが適切である。	3.8	3. 6	

【アンケートについての考察】

- 1 回収率は57%だった。
- 2 昨年度の評価結果との比較は以下のとおりで、ポイントが上がった項目が多かった。また、最も低いポイントでも3.2以上であり、おおむね良好な教育活動ができていると評価していただいた。

	ポイントの上がった項目数	下がった項目数	昨年と変わらない数
今年度	1 3	3	7

3 自由記述では、肯定的なご意見をたくさんいただいた。しかし、各地域での 交流会活動に対しては、改善事項を含むさまざまな意見や提案をいただいた。

【PTA役員会で示した今後の方向性についての学校の考え】

- 1 本校が実施した地域との交流活動については、良い評価をいただいたので、 来年度も継続したい。
- 2 閉校した学校の伝統行事であったこどもの日祭り、ふるさと交流会について も、その教育効果を評価していただくご意見が多かったこともあり、来年度も 実施したい。ただし、ねらいの明確化、できるだけ多くの参加を呼び掛ける広 報の仕方、役割分担や地域の人との関わり方、日程、内容等の運営の仕方等に ついては、寄せられた意見を参考にしながら改善していく。
 - 2月に行った学習発表会については、収容人数を考え、来年度も広田小学校 体育館において行う。内容も今年度のように、全校と学級の両方の取組を発表 する予定である。
- 3 留学児童の指導や留学児童保護者と地元保護者との交流等については、留学 センターと連携しながら実施、検討していく。
- 4 今年度の広田小学校の教育活動で、評価していただいた内容については、今後も継続していく。新たに提案していただいた内容についても、実施できる内容があれば取り入れていきたい。ただ、規定の授業時数を確保し、定められた教育内容を子どもたちに確実に定着させることが大切であるので、全体のバランスを考えながら、精選、重点化もしていきたい。
- 5 学校評議員会やPTA役員会等の機会に意見をいただき、来年度の方向性を 決定する。